

# ドニの見た日本 日本が見たドニ

THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART  
新潟県立近代美術館

[会期]2024年8月27日(火)～10月20日(日)

[展示替]前期:8月27日(火)～9月23日(月・休)／後期:9月25日(水)～10月20日(日)

[開館時間]9:00～17:00 [休館日]9月2日(月)、9日(月)、17日(火)、24日(火)、30日(月)、10月7日(月)、15日(火)

[主催]新潟県立近代美術館 [共催]新潟日報社 [協力]新潟県立近代美術館友の会

[後援]新潟県教育委員会、長岡市、長岡市教育委員会、長岡新聞社、FM新潟77.5、FMながおか80.7、新潟・フランス協会

[助成] NOMURA 野村財団

・本リストの番号は、図録『日本が見たドニ | ドニの見た日本』の番号と一致していますが、展示順とは必ずしも一致しません。

・展示室内の温湿度、照明は作品保護に関する各所蔵者の貸出条件に従って管理しています。

## I 章 ジャポニズムの申し子 | 「ナビ派」の誕生に居合わせた日本人

no.	作家	作品	制作年	技法/素材、出版社	所蔵先	◆前期 ◇後期
<b>I-1 プロローグ～ナビ派の揺籃</b>						
3	エミール・ベルナール	少年像	制作年不詳	油彩・カンヴァス	山梨県立美術館	
5	エミール・ベルナール	青い肩かけのブルターニュ婦人	1887年	水彩・紙	新潟県立近代美術館・万代島美術館	◆
4	エミール・ベルナール	サン・ブリアクの収穫	1887年	水彩・紙	新潟県立近代美術館・万代島美術館	◆
6	エミール・ベルナール	レゼビアン・サン・ブリアクの小湾	1888年	水彩・紙	新潟県立近代美術館・万代島美術館	◇
7	エミール・ベルナール	アヴァン川の大きな赤い帆	1889年	水彩・紙	新潟県立近代美術館・万代島美術館	◇
1	ポール・ゴーギャン	ブルターニュの少年の水浴(愛の森の水車小屋の水浴、ボン＝タヴェン)	1886年	油彩・カンヴァス	公益財団法人ひろしま美術館	
2	ポール・ゴーギャン	家畜番の少女	1889年	油彩・カンヴァス	静岡県立美術館	
8	ギュスターヴ・モロー	救済される聖セバスティアヌス	1885年頃	水彩、グワッシュ・紙	群馬県立近代美術館	
9	オディロン・ルドン	聖アントワヌの誘惑 第一集 III …そして空から舞い降りた大きな鳥が彼女の髪でっぺんに襲いかかる…	1888年	リトグラフ・紙	群馬県立近代美術館	◆
11	オディロン・ルドン	ギュスターヴ・フロベールに(聖アントワヌの誘惑 第二集) I 聖アントワヌ…その顔を覆い隠す長い髪の毛を透かし見た時、私はそれがアンモナリアだと思い込んだのだ…	1889年	リトグラフ・紙	群馬県立近代美術館	◆
13	オディロン・ルドン	聖アントワヌの誘惑 第三集 XV ここによき女神がいる、イダ山に棲まう女神が	1896年	リトグラフ・紙	群馬県立近代美術館	◆
10	オディロン・ルドン	聖アントワヌの誘惑 第一集 VI それはバラ色の冠をいただいた死者の頭である。それが真珠のように白い女の胴体の上のっている	1888年	リトグラフ・紙	群馬県立近代美術館	◇
12	オディロン・ルドン	ギュスターヴ・フロベールに(聖アントワヌの誘惑 第二集) V スフィンクス…私のまなざしは何物もそらすことができず、万象の彼方、近づきえない地平の果てにじっと向けられたままのキマイラ:私はね、軽々として陽気だよ!	1889年	リトグラフ・紙	群馬県立近代美術館	◇
14	オディロン・ルドン	聖アントワヌの誘惑 第三集 XX 死神:おまえを真剣にさせるのは私だ、抱き合おう	1896年	リトグラフ・紙	群馬県立近代美術館	◇

資2		『ステューディオ』誌 フェリックス・ヴァロトン《ピュヴィ・ド・シャヴァンヌ》	1898年		新潟県立近代美術館・万代島美術館	
15	テオフィール・アレクサンドル・スタンラン	バレエ『夢』／国立音楽アカデミーにて	1890年	カラーリトグラフ・紙	サントリーポスターコレクション (大阪中之島美術館寄託)	◆
17	エドゥアール・ヴエイヤール	強壯剤 バカーヌ	1895年	カラーリトグラフ・紙	サントリーポスターコレクション (大阪中之島美術館寄託)	◆
16	アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック	ディヴァン・ジャポネ	1893年	カラーリトグラフ・紙	サントリーポスターコレクション (大阪中之島美術館寄託)	◆
19	ヤン・トーロップ	デルフト・サラダオイル	1895年	カラーリトグラフ・紙	サントリーポスターコレクション (大阪中之島美術館寄託)	◇
20	アンリ・ヴァン・ド・ヴェルド	トロボン(蛋白質栄養食品)	1897年	カラーリトグラフ・紙	サントリーポスターコレクション (大阪中之島美術館寄託)	◇
18	アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック	『ラ・ルヴュ・ブランシュ』誌(第3ステート)	1895年	カラーリトグラフ・紙	サントリーポスターコレクション (大阪中之島美術館寄託)	◇
資1		『藝術の日本』	1888-1891年		新潟県立近代美術館・万代島美術館	
資3		『ラ・ルヴュ・ブランシュ』誌 41、51、57、68号	1895-1896年		新潟県立近代美術館・万代島美術館	

## I-2 ドニとナビ派の仲間たち

21	モーリス・ドニ	雌鶏と少女	1890年	油彩・カンヴァス	国立西洋美術館	
22	アリストイド・マイヨール	山羊飼の娘	1890年頃	油彩・カンヴァス	岐阜県美術館	
26	エドゥアール・ヴエイヤール	薯をむくヴエイヤール夫人	1893年	油彩・カンヴァス	公益財団法人大原芸術財団 大原美術館	
24	モーリス・ドニ	アムール(愛)	1892-1899	カラーリトグラフ・紙	新潟県立近代美術館・万代島美術館	
		1 表紙				◆
		2 寓意				◆
		3 物腰は優しく清らかな				◆
		4 朝のブーケ、悲しみ				◆
		5 それは敬虔な神秘さだった				◆
		6 騎士は十字軍で死んではいない				◆
		12 人生は貴重な慎み深いものとなる				◆
		7 たそがれは古い絵画のような優しさを持つ				◇
		8 彼女は夢よりも美しかった				◇
		9 そして彼女の手が優しく触れる				◇
		10 私たちの魂はゆっくりとした動作の中に				◇
		11 青白い銀の長椅子の上で				◇
		13 けれどあまりにも高鳴る心				◇
35	ピエール・ボナール	『ラ・ルヴュ・ブランシュ』誌ポスター	1894年	カラーリトグラフ・紙	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館(AN.4622)	◆
25	モーリス・ドニ	『ラ・デペーシュ』紙	1892年	カラーリトグラフ・紙	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館(AN.4884)	◇

28	ケル=グザヴィエ・ルーセル	雪の中で (マルティ版『レスタンプ・オリジナル』1号所収)	1893年刊	カラーリトグラフ・紙	石橋財団アーティゾン美術館 ◆
34	アンリ=ガブリエル・イベルス	舗装工事の男たち (マルティ版『レスタンプ・オリジナル』8号所収)	1894年刊	エッチング・紙	石橋財団アーティゾン美術館 ◆
32	フェリックス・ヴァロットン	入浴 (マルティ版『レスタンプ・オリジナル』8号所収)	1894年刊	木版・紙	石橋財団アーティゾン美術館 ◆
29	アンリ=ガブリエル・イベルス	サーカスにて (マルティ版『レスタンプ・オリジナル』1号所収)	1893年刊	カラーリトグラフ・紙	石橋財団アーティゾン美術館 ◇
31	フェリックス・ヴァロットン	街頭デモ (マルティ版『レスタンプ・オリジナル』1号所収)	1893年刊	木版・紙	石橋財団アーティゾン美術館 ◇
33	テオ・ヴァン・レイセルベルヘ	漁船 (マルティ版『レスタンプ・オリジナル』7号所収)	1894年刊	エッチング、アクアチント・紙	石橋財団アーティゾン美術館 ◇
23	アリストイド・マイヨール	裸婦	制作年不詳	ブロンズ	石橋財団アーティゾン美術館
36	フェリックス・ヴァロットン	信頼する人	1895年	木版・紙	石橋財団アーティゾン美術館 ◆
38	ポール=エリー・ランソン	悲しみ、あるいは嫉妬(『ケンタウロス』所収)	1896年	カラーリトグラフ・紙	新潟県立近代美術館・万代島美術館 ◆
37	フェリックス・ヴァロットン	怠惰	1896年	木版・紙	新潟県立近代美術館・万代島美術館 ◇
27	モーリス・ドニ	慈愛	1893年刊	カラーリトグラフ・紙	石橋財団アーティゾン美術館 ◇
資4		『日本』	1884年		個人蔵
資5		『アール・エ・クリティック』誌 65、66号	1890年		個人蔵
39	ポール・セリュジエ	『ヘラクレア』(「制作座」プログラム)	1896年	ジンコグラフ・紙	個人蔵

### I-3 ファースト・コンタクト～ナビ派の誕生に居合わせた日本人

42	カルロス・シュヴァーベ	第1回薔薇十字会展ポスター	1892年	カラーリトグラフ・紙	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館(AN.4873) ◆
資6	久米桂一郎	日記(1892年1月3日、3月23日、4月8日)	1892年 明治25		久米美術館
43	モーリス・ドニ	夕映えの中のマルト(マルト・サンボリスト)	1892年	油彩・カンヴァス	新潟県立近代美術館・万代島美術館
45	黒田清輝	夏図習作(横たわる女)	1892年頃 明治25頃	油彩・カンヴァス	宇都宮美術館
41	黒田清輝	裸体男子像	1889年 明治22	木炭・紙	群馬県立近代美術館
48	藤島武二	音楽六題 ヴァイオリン 鼓 三味線 ピアノ 琵琶 笛	1901-1906年 明治34-39	水彩・紙	公益財団法人ひろしま美術館 ◆ ◆ ◆ ◇ ◇
49	青木繁	温泉	1910年 明治43	油彩・カンヴァス	個人蔵
資7	浅井忠	黙語会編『黙語図案集』	1908年 明治41	山田芸艸堂	久留米市美術館
資8	浅井忠	黙語会編『黙語日本画集』	1909年 明治42	山田芸艸堂	久留米市美術館
資9		『方寸画暦』 1月:小杉未醒 3月:山本鼎	1910年 明治43		久留米市美術館

### I-4 アール・ヌーヴォーの渦の中で

51	モーリス・ドニ	なでしこを持つ若い女	1896年	油彩・カンヴァス	岐阜県美術館
----	---------	------------	-------	----------	--------

52	エドゥアール・ヴェイヤール	風景と室内	1896-1899年	カラーリトグラフ・紙	新潟県立近代美術館・万代島美術館
		2 チェッカーの勝負			◆
		5 吊りランプのある室内			◆
		9 炉辺			◆
		10 ヨーロッパ橋で			◆
		11 洋菓子店			◆
		13 義理の姉妹			◆
		1 表紙			◇
		3 大通り			◇
		4 野原を横切る			◇
		6 バラ色の壁紙のある室内I			◇
		7 バラ色の壁紙のある室内II			◇
		8 バラ色の壁紙のある室内III			◇
		12 料理女			◇
50	ポール＝エリー・ランソン	収穫する7人の女性	1895年	膠絵・カンヴァス	新潟県立近代美術館・万代島美術館
54	ピエール・ボナール	乳母たちの散歩、辻馬車の列	1899年	カラーリトグラフ・紙/4 曲1隻屏風	大阪中之島美術館
53	ピエール・ボナール	パリ生活の諸相	1895-1899年	カラーリトグラフ・紙	新潟県立近代美術館・万代島美術館
		2 森のアヴェニュー			◆
		3 街角			◆
		10 劇場にて			◆
		11 街路、夕暮れ、雨			◆
		1 表紙			◇
		4 中庭に面した家			◇
		5 上方から見た街路			◇
		6 大通り			◇
		7 広場、夕暮れ			◇
		8 八百屋			◇
		9 橋			◇
		12 凱旋門			◇

55	ピエール・ボナール	灯下	1899年	油彩・紙	石橋財団アーティゾン美術館	◇
----	-----------	----	-------	------	---------------	---

## II 章 アカデミー・ランソン | パリの画学生～明治・大正・昭和

### II-1 アカデミー・ランソンでドニに学ぶ～第一次大戦まで

59	モーリス・ドニ	お下げ髪の娘	1910年頃	鉛筆・紙	山梨県立美術館	◆
61	モーリス・ドニ	裸婦(シャンゼリゼ劇場装飾画下絵)	1912年	木炭、パステル・紙	東京国立近代美術館	◇
58	モーリス・ドニ	アルミードの園	1907年	油彩・カンヴァス	富士屋ホテル	
57	モーリス・ドニ	聖母月	1907年	油彩・カンヴァス	ヤマザキマザック美術館	
60	モーリス・ドニ	日没の訪問	1911年頃	油彩・厚紙	世田谷美術館	
67	モーリス・ドニ	トンケデッキのテラス	1913年 大正2	油彩・カルトン	国立西洋美術館 松方コレクション	
資10	モーリス・ドニ	ポール・ヴェルレーヌ『叢知』	1911年刊	木口木版・紙	個人蔵	
62	斎藤与里	水浴の女	1909年頃 明治42頃	油彩・カンヴァス	加須市	
64	梅原龍三郎	ナルシス	1913年 大正2	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館	
63	梅原龍三郎	脱衣婦	1912年 明治45/大正元	油彩・カンヴァス	石橋財団アーティゾン美術館	
65	ピエール＝オーギュスト・ルノワール	すわる水浴の女	1914年 大正3	油彩・カンヴァス	石橋財団アーティゾン美術館	
68	足立源一郎	チューリップ	1917年 大正6	油彩・カンヴァス	京都国立近代美術館	
69	小柴錦侍	林の中の赤い屋根の家	1919年 大正8か	油彩・カードボード	上林喜美子氏蔵	
56	ピエール・ボナール	子供と猫	1906年頃	油彩・カンヴァス	愛知県美術館	
資11a		雑誌『白樺』4-6(6月号)	1913年 大正2		久留米市美術館	
資11b		雑誌『白樺』4-7(7月号) 復刻版 斎藤与里「モーリス・ドニの藝術」所収	1913年 大正2		久留米市美術館	

### II-2 大正への経脈

70	児島虎次郎	化粧	1908年 明治41	油彩・カンヴァス	公益財団法人大原芸術財団 大原美術館	
78	満谷国四郎	坐婦	1913年 大正2	油彩・カンヴァス	石橋財団アーティゾン美術館	
74	小林萬吾	西洋婦人	1911年 明治44	油彩・カンヴァス	目黒区美術館	
71	有島生馬	宿屋の裏庭	1909年頃 明治42頃	油彩・カンヴァス	久留米市美術館	
73	高村真夫	春日野	1911年 明治44	油彩・カンヴァス	新潟県立近代美術館・万代島 美術館	
72	中沢弘光	まひる	1910年 明治43	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館	
75	小杉未醒	婦人立像	1911年頃 明治44頃	油彩・カンヴァス	栃木県立美術館	

79	南薫造	葡萄棚	1915年 大正4	油彩・カンヴァス	早稲田大学 會津八一記念博物館	
76	太田喜二郎	赤い日傘	1912年 明治45/大正元	油彩・カンヴァス	新潟大学	
81	岸田劉生	大銀杏	1907年 明治40	水彩、鉛筆・紙	東京国立近代美術館	◆
82	岸田劉生	薄暮之海	1907年 明治40	水彩、鉛筆・紙	東京国立近代美術館	◆
83	岸田劉生	枯れ木	1908年 明治41	水彩、鉛筆・紙	東京国立近代美術館	◇
84	黒田重太郎	スカル・オブ・セルヴァートル	1917年 大正6	油彩・カンヴァス	京都国立近代美術館	
85	阿以田治修	南仏風景(エスタック)	1925年 大正14	油彩・カンヴァス	栃木県立美術館	
86	内田巖	武蔵野風景	制作年不詳	油彩・カンヴァス	鹿児島市立美術館	
87	長原孝太郎	明星	1930年 昭和5	油彩・カンヴァス	岐阜県美術館	

## II-3 アカデミー・ランソンで学ぶ～エコール・ド・パリの時代

88	藤田嗣治	モンルージュ、パリ	1918年 大正7	油彩・カンヴァス	静岡県立美術館	
89	ロジェ・ビシエール	花と果物	制作年不詳	油彩・カンヴァス	公益財団法人平野政吉美術財団	
91	アンドレ・ロート	船	制作年不詳	油彩・カンヴァス	公益財団法人平野政吉美術財団	
92	矢部友衛	習作	1920年 大正9	油彩・カンヴァス	新潟県立近代美術館・万代島美術館	
93	田中繁吉	ロミちゃんの庭	1922年 大正11	油彩・カンヴァス	芦屋町歴史民俗資料館	
資12		アカデミー・ランソン案内パンフレット(田中繁吉旧蔵)			芦屋町歴史民俗資料館	
資20		「第1回仏蘭西日本美術家協会展」小冊子	1929年 昭和4		松戸市教育委員会	
資15	黒田重太郎	近熊次郎宛てハガキ 1921年12月16日(消印)	1921年 大正10		新潟県立近代美術館・万代島美術館	
資16	黒田重太郎	『セザンヌ以後』 『芸術環境の憧憬の地』 『モリス・ドニと象徴畫派』	1920年(大正9) 1920年(大正9) 1921年(大正10)	日本美術学院	久留米市美術館 久留米市美術館 個人蔵	
資17	黒田重太郎	『欧州藝術巡礼紀行』 『構図の研究』	1923年(大正12) 1925年(大正14)	十時館 中央美術社	久留米市美術館 個人蔵	
94	国松桂溪	赤い服の婦人	1922年 大正11	油彩・カンヴァス	栗東歴史民俗博物館	
95	高島達四郎	婦人像	1927年 昭和2	油彩・カンヴァス	群馬県立近代美術館	
96	板倉鼎	休む赤衣の女	1929年頃 昭和4頃	油彩・カンヴァス	平澤久男氏蔵	
90	ロジェ・ビシエール	緑	1960年 昭和35	エッチング・紙	石橋財団アーティゾン美術館	◆
資13		ビシエールの言葉(板倉鼎旧蔵)			個人蔵	
資19	板倉鼎・板倉須美子	板倉打太郎・勝子宛て書簡 1927年3月26日、4月1日	1927年 昭和2		松戸市教育委員会	
資21	岡本太郎	『OKAMOTO』	1937年 昭和12	G.L.M.社	川崎市岡本太郎美術館	
資22	岡本かの子著 題字:岡本一平 装幀:岡本太郎	『生々流転』	1940年 昭和15	改造社	川崎市岡本太郎美術館	

資23	小堀杏奴著 装幀:小堀四郎	『椽の蔭』	1943年 昭和18	那珂書店	個人蔵
99	福島金一郎	夏休み	1936年頃 昭和11頃	油彩・カンヴァス	勝央美術文学館
98	南城一夫	L氏像	1935年 昭和10	油彩・カンヴァス	群馬県立近代美術館
97	島村三七雄	セーヌの釣り	1929/36年 昭和4/11	油彩・カンヴァス	目黒区美術館

### III 章 宗教芸術家として | そして彼の絵は海を渡る

#### III-1 海を渡る絵画

100	モーリス・ドニ	波	1916年	油彩・カンヴァス	公益財団法人大原芸術財団 大原美術館
101	モーリス・ドニ	若い母	1919年	油彩・カンヴァス	国立西洋美術館 松方コレクション
105	モーリス・ドニ	花飾りの舟	1921年	油彩・カンヴァス	愛知県美術館
104	モーリス・ドニ	ベンガル虎 バッカス祭	1920年	油彩・カンヴァス	新潟県立近代美術館・万代島 美術館
103	モーリス・ドニ	バッカス祭	1920年	油彩・カンヴァス	石橋財団アーティゾン美術館
111	ケル＝グザヴィエ・ルーセル	牧神の待ち伏せ	1919年	油彩・板	公益財団法人大原芸術財団 大原美術館
112	ケル＝グザヴィエ・ルーセル	田園詩(教え)	1929年	パステル・カルトンに 裏打ちされた紙	群馬県立近代美術館
108	満谷国四郎	裸婦	1925年 大正14	油彩・カンヴァス	石橋財団アーティゾン美術館
109	足立源一郎	ヴェランダ	1926年 大正15/昭和元	油彩・カンヴァス	京都国立近代美術館
110	大久保作次郎	マルセイユの魚売り	1927年 昭和2	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館
106	ポール・セザンヌ	水浴	1875-77年	油彩・カンヴァス	新潟県立近代美術館寄託
107	土田麦僊	「大原女」画稿	1924年 大正13	紙本淡彩	京都国立近代美術館 ◆
77	土田麦僊	島の女(下絵)	1912年 明治45/大正元	紙本着色	新潟県立近代美術館・万代島 美術館 ◇
資25	土田麦僊	近熊次郎宛てハガキ(1921.12.31, 1922.1月, 1923.3.11) 関真次郎宛てハガキ(1922.1.1)	1921-23年		新潟県立近代美術館・万代島 美術館
資26	土田麦僊	渡欧日記	1921-22年 大正10-11		京都国立近代美術館
資 24-1	モーリス・ドニ	『理論集 1890-1910』(第4版)	1920年(初版 1912)	L. Rouard et J. Watelin: Paris	新潟県立近代美術館・万代島 美術館
資 24-2	モーリス・ドニ	『新理論集 1914-1921』	1922年	L. Rouard et J. Watelin: Paris	新潟県立近代美術館・万代島 美術館
資27	モーリス・ドニ	『宗教芸術史』	1939年	Flammarion: Paris	個人蔵
資28	モーリス・ドニ	『アッシジの聖フランチェスコの小さな花』	1919年	L'art catholique: Paris	新潟県立近代美術館・万代島 美術館
資30		『画家と作品:モーリス・ドニ』	1923年	L'art et les artistes: Paris	個人蔵
資31	モーリス・ドニ	『アリストイド・マイヨール』	1925年	G. Cres: Paris	新潟県立近代美術館・万代島 美術館
資32	モーリス・ドニ	『アンリ・ルロルの交友』	1932年	Duranton: Paris	新潟県立近代美術館・万代島 美術館

資33	モーリス・ドニ	『イタリア絵画巡礼』	1933年	Librairie Armand Colin: Paris	個人蔵
-----	---------	------------	-------	----------------------------------	-----

### III-2 祈りの絵画

113	モーリス・ドニ	シエナの聖カテリーナ	1921年	油彩・カルトン	国立西洋美術館 松方コレクション
115	モーリス・ドニ	シャグマユリの聖母子	1925年	油彩・カンヴァス	埼玉県立近代美術館
114	ジョルジュ・デヴァリエール	聖母の訪問	1912年	油彩・カンヴァス	国立西洋美術館 松方コレクション
117	小柴錦侍	卒世(いつも)やさしいサンタマリア	1926年 大正15/昭和元	油彩・カンヴァス	一般社団法人 如水会
資 29a	小柴錦侍	絵葉書5枚 《美しき五月 マリヤの月》1920年 《花つみて主の御母にささぐ》1922年 《卒世(いつも)やさしいサンタ・マリア》1926年 《あんのしあしをん》1927年 《御告げ》1935年	1920-1935年		個人蔵
資 29b	小柴錦侍	棒猿座パンフレット	1930年 昭和5	小柴印刷(小柴英)	個人蔵(上林喜美子氏蔵)
121	モーリス・ドニ	フランシス・トンブソン『詩集』	1942年刊(扉には 1936年の年紀)	カラーリトグラフ・紙	栃木県立美術館 ◆ ◇
102	モーリス・ドニ	母親に花冠を戴く子ども	1920年頃	カラーリトグラフ・紙	山梨県立美術館 ◇
122	ピエール・ボナール	雨降りのル・カネ風景	1946年	油彩・カンヴァス	上原美術館
資34	ピエール・ボナール	宛先不明自筆書簡	1943年11月 付	ペン・便箋	上原美術館
116	湯浅一郎	母と子	1921年 大正10	油彩・カンヴァス	群馬県立近代美術館
119	安宅安五郎	姉弟	1931年 昭和6	油彩・カンヴァス	新潟県立近代美術館・万代島 美術館
118	青山義雄	アダムとイヴ	1929年 昭和4	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館
123	高野三三男	嘆き	1947年 昭和22	油彩・カンヴァス	目黒区美術館
120	藤田嗣治	吾が画室	1936年 昭和11	油彩・カンヴァス	公益財団法人平野政吉美術 財団
124	宮本三郎	死の家族	1950年 昭和25	油彩・カンヴァス	世田谷美術館

### III-3 エピローグ〜ナビ派回帰

125	小寺健吉	裸婦	1950年 昭和25	油彩・カンヴァス	岐阜県美術館
126	大久保作次郎	木陰の憩い	1952年 昭和27	油彩・カンヴァス	京都国立近代美術館
127	鈴木誠	カナリヤと子供	1955年 昭和30	油彩・カンヴァス	岐阜県美術館
128	青山義雄	カーニユ風景	1965年 昭和40	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館
129	福島金一郎	公園の人々	1981年 昭和56	油彩・カンヴァス	勝央美術文学館

#### 【映像コーナー】

ドニの弟子イヴォヌヌ・ストトラ(1905-1993)が1986年に制作したカトリック大名町教会(福岡市)のステンドグラスを紹介するオリジナル映像